

89

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	社会福祉課
主要施策	1 地域におけるネットワークの強化						
町の取り組み	広陵町自殺対策推進協議会（仮称）の設置						
具体的な内容	・本町の自殺対策推進の中核組織として、保健、医療、福祉、警察、教育、民間ボランティア等の町内外の幅広い関係機関や団体で構成される協議会を設置し、総合的な自殺対策に取り組みます。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●関係機関や団体で構成する協議会の設置について検討する。	●必要な要綱等の制定を検討する。	●広陵町の自殺状況の検証とともに、行政と関係機関との連携について検証する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>●広陵町の自殺状況の検証を行い、状況に応じた施策の展開や関係機関との連携について検討する。</p> </div>			
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●本町の状況に即した要綱の改正や委員構成について検討中。	●協議会の設置に向けて進めている段階であるため、要綱等の制定はできなかった。	●町内の自殺状況については精神保健福祉センターからの情報や「自殺のプロファイル」等から分析を行った。しかし、連携方法については検証するに至っていない。	●町内の自殺状況については精神保健福祉センターからの情報や「自殺のプロファイル」等から分析を行った。しかし、連携方法については検証するに至っていない。	●未定		

進捗	D
----	---

90

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	社会福祉課
主要施策	1 地域におけるネットワークの強化						
町の取り組み	広陵町自殺対策推進本部（仮称）の設置とネットワークの強化						
具体的な内容	・庁内の自殺体対策を推進するため、広陵町自殺対策推進本部を設置し、自殺対策推進本部を中心とした庁内のネットワークの強化を図り、全庁をあげて横断的な自殺対策に取り組みます。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<ul style="list-style-type: none"> ●ゲートキーパー研修を実施するとともに、自殺対策推進本部の設置に向けた検討を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●必要に応じ、関係各課と連携し、対応策を検討する。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <ul style="list-style-type: none"> ●本町の自殺対策の効果を確認し、見直しを行いながら実施する。 </div>				
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<ul style="list-style-type: none"> ●本町の状況に即した組織のあり方について検討中。 	<ul style="list-style-type: none"> ●広陵町自殺対策推進協議会の設立が実現した上で、対策推進本部の設立が可能となるため、現段階では未設置である。 	<ul style="list-style-type: none"> ●町の現状として20～30歳代男性の自殺率が高いことが分かっており、アルコールが関連していることが指摘されているため、こちらの方が優先度が高いと思われるが、各課とのワーキンググループを開催するに至っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●前年度のプロファイルに基づき、アルコール依存が絡むと思われる対象者については受診勧奨、同行受診を積極的に行い、継続した通院支援に繋げた。しかし、これは課単独で実施していることであり、支援方法等について他課と協議やワーキンググループを開催するに至っていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●未定 		

91

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	総合政策課
主要施策	1 地域におけるネットワークの強化						
町の取り組み	くらしのガイドでの相談窓口の周知						
具体的な内容	・くらしのガイドへの相談窓口連絡先を掲載します。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●「くらしのガイド」に相談窓口等を掲載し配付する。						
	●転入者に「くらしのガイド」を配布し、より周知していく。						
	●令和2年1月末に新たに発行し、約1か月かけて全戸配布する。	●転入者に配付する。			●相談窓口等を精査し、新たな「くらしのガイド」を発行し、全戸配布する。	●転入者に配付する。	
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●各項目に担当課の問い合わせを記載。また、85ページでは、法律相談等の各種相談窓口や県等の相談窓口を掲載した。	●当該年度では、「くらしのガイド」の新規作成を予定していない。	●当該年度では、「くらしのガイド」の新規作成を予定していない。	●各項目に担当課の問い合わせを記載。また、36ページでは、法律相談等の各種相談窓口や県等の相談窓口を掲載した。	●当該年度では、「くらしのガイド」の新規作成を予定していない。		
	●2月上旬頃から2月末までの1か月間で全戸に配布した。	●転入者に対し、配布することで相談窓口の周知を行っている。	●転入者に対し、配布することで相談窓口の周知を行っている。	●12月中に全戸に配布した。	●未定		

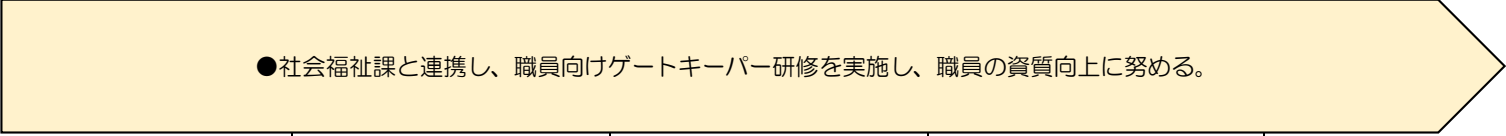
進捗	A
----	---

92

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	社会福祉課
主要施策	1 地域におけるネットワークの強化						
町の取り組み	相談等を通じた周知						
具体的な内容	・相談者に対して、必要に応じた相談先情報の周知を図ります。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●相談先情報を集約し、窓口相談や心の健康相談で、適切な相談先を案内する。	●相談先情報を一覧表にし、ホームページに掲載すると共に窓口で希望者に配布する。	●相談先情報を一覧表にし、ホームページに掲載すると共に窓口で希望者に配布する。	●相談先情報をくらしのガイドに掲載する。			
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●広報により相談窓口を周知した。 ●相談窓口としては、心の健康室を開設しており、対応を継続している。	●広報により相談窓口を周知した。 ●相談窓口としては、心の健康室を開設しており、対応を継続している。	●広報により相談窓口を周知した。 ●相談窓口としては、心の健康室を開設しており、対応を継続している。	●広報により相談窓口を周知した。 ●相談窓口としては、心の健康室を開設しており、対応を継続している。	●未定		●未定

進捗	D
----	---

93

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	秘書人事課
主要施策	2 自殺対策を支える人材の育成						
町の取り組み	職員向けゲートキーパー研修の開催						
具体的な内容	・庁内の窓口業務や相談、徴収業務等の際に、早期発見のサインに気づくことができるよう、また、全庁的な取り組み意識を高めるため、管理職を含め、全職員を対象とした研修会を開催します。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
						令和4年度	令和5年度
				●来年度の研修内容の見直しを検討する。	●内容を見直したゲートキーパー研修を全職員対象に実施する。		
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●2月26日に、帝塚山大学心理学部教授の神澤創氏を講師に招き、ゲートキーパー研修を実施した。	●当該年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ゲートキーパー研修は実施しなかった。	●当該年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ゲートキーパー研修は実施しなかった。	●当該年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ゲートキーパー研修は実施しなかった。	●未定		

94

進捗 D

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる				担当課	社会福祉課
主要施策	2 自殺対策を支える人材の育成					
町の取り組み	民生委員・児童委員向けゲートキーパー研修の開催					
具体的な内容	・地域住民に身近な存在である民生委員・児童委員をはじめ、地域福祉委員等を対象に研修会を開催し、人材確保を図ります。					
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	●民生委員・児童委員に対するゲートキーパー研修を実施する。			●新任の民生委員・児童委員に対するゲートキーパー研修を実施する。	●本町の状況を把握し、必要に応じて研修を実施する。	
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
	●講師の日程上、職員向けの研修のみであった。	●民生児童委員協議会3月定例会にて、社会福祉課職員による、ゲートキーパー研修を行った。地域福祉委員に対しては実施できなかった。	●ゲートキーパー研修を開催する段取りで進めていたが、新型コロナウイルス感染防止を考慮し、講師と検討した結果、開催するに至らなかった。	●R5.3.15 自殺対策月間において、ゲートキーパー研修を民児協に対して実施	●未定	

進捗	D
----	---

95

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	こども課・子育て総合総合支援課
主要施策	2 自殺対策を支える人材の育成						
町の取り組み	子どもにかかわる職員等向けゲートキーパー研修の開催						
具体的な内容	・保育士、保育コンシェルジュ、放課後子ども育成教室指導員に研修会を開催し、子どものSOSや保護者のサインに気づき、対応できる技術をつける研修会を開催します。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<div style="border: 1px solid black; background-color: #FFF2CC; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>●町内公立幼稚園・こども園・保育園を対象に児童虐待等の講演を実施する。</p> </div>						
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●児童虐待をテーマとした講演を実施した。	●新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演等の研修会を実施することができなかった。	●新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演等の研修会を実施することができなかった。	●新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講演等の研修会を実施することができなかった。	●未定		

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	学校支援課
主要施策	2 自殺対策を支える人材の育成						
町の取り組み	教職員向けゲートキーパー研修の開催						
具体的な内容	・子どもが出したSOSのサインにいち早く気づき、どのように受け止めるかなどの理解を深めるため、教職員に対して研修会を開催します。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>●町校長会でゲートキーパー研修を継続的に実施し、教職員へ周知する。</p> </div>						
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●県教育委員会が管理職対象にすでに実施していたことから、行政が新たに実施することはせず、研修の受講勧奨を行った。	●緊急事態宣言による学校休業から再開後に、全児童生徒を対象にストレスチェックによる、スクリーニングを実施し、支援が必要な児童・生徒についてスクールカウンセラーから助言を受けた。	●新型コロナウイルス感染流行に伴い研修機会の確保が困難であったが、全国的に長期休業開けに児童生徒の自殺が多い傾向があり、長期休業開けに丁寧な取り組みを行うように学期毎に注意喚起した。	●県教育委員会が毎年実施する夏期休業期間中の必修研修である自殺予防研修の受講勧奨を行った。合わせて県の精神保健センターが実施する令和4年度自殺未遂者支援研修会に各校から1名参加してもらい内容を各校に周知した。	●未定		

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	社会福祉課
主要施策	3 住民への啓発周知						
町の取り組み	広報紙・ホームページでの周知						
具体的な内容	・広報紙やホームページに、自殺対策強化月間（3月）や自殺予防週間（9月）等にあわせて、自殺に関する情報を掲載し、施策の周知と理解促進を図ります。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>●自殺対策に対する関心を持っていただけるよう広報に施策の周知に関する記事を掲載する。</p> </div>						
	●簡易なストレスチェックを掲載	●「子育てうつや産後うつ」について、広報に掲載する。 ●自殺に関する情報を掲載し、施策の周知と理解促進を図る。	●「いじめや、子どものSOSの出し方」について、広報に掲載する。	●「働く人のストレス、メンタルヘルス」について、広報に掲載する。	●「自殺サインの気付き」について、広報に掲載する。		
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●広報3月号に、自殺対策強化月間の周知記事とストレスチェックを掲載。また、図書館での取り組みを掲載する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で図書館が閉館したため、施策の周知までは至らなかった。	●自殺対策強化月間である3月に、広報にて、図書館で開催される「こころの健康特集展示」の案内記事を掲載した。 ●「子育てうつや産後うつ」についての広報記事は掲載できなかった。	●自殺対策強化月間である4月に、広報にて、図書館で開催される「こころの健康特集展示」の案内記事を掲載した。 ●「いじめや、子どものSOSの出し方」についての広報記事は掲載できなかった。	●自殺対策強化月間である4月に、広報にて、図書館で開催される「こころの健康特集展示」の案内記事を掲載した。 ●「いじめや、子どものSOSの出し方」についての広報記事は掲載できなかった。	●未定		

98

進捗 C

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	図書館
主要施策	3 住民への啓発周知						
町の取り組み	啓発拠点としての図書館の活用						
具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・こころの健康に関する住民の理解促進に向け、自殺対策強化月間や自殺予防週間等に、図書館においてこころの健康に関連する図書コーナーの開設や情報提供の場として活用を図ります。 						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<p style="text-align: center;">●こころの健康に関する資料の充実を図る。 関連資料の展示を毎年テーマを変えて自殺対策月間に合わせて行う。</p>						
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●自殺対策月間である3月に行う予定だったが、新型コロナウイルス感染症防止対策として、3月2日（月）から休館となったため実施することができなかった。	●自殺対策月間である3月に合わせて、3月13日（土）から31日（水）の期間、「こころの健康」をテーマに関連資料の展示を行った。	●心の健康に関する図書をリスト化し、各施設に配布する。 ●自殺対策月間である3月に合わせて、3月1日（火）から31日（木）の期間、「こころの健康」をテーマに関連資料の展示を行った。展示書籍を元にリストを作成し図書館に配置したが、昨年分とまとめて各施設に配布するまでは至らなかった。	●自殺対策月間である3月に合わせて、2月25日（土）から3月31日（金）の期間、「こころの健康」をテーマに関連資料の展示を行った。展示書籍を元にリストを作成し図書館に配置したが、昨年分とまとめて各施設に配布するまでは至らなかった。	●未定		

99						進捗	けんこう推進課	C
							社会福祉課	D
基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる						担当課	けんこう推進課
主要施策	3 住民への啓発周知							社会福祉課
町の取り組み	「いのちを守るまちづくり」イベント事業による啓発							
具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> 多角的な視点から「いのち」「健康」について学び得る体験型のイベントを開催し、ストレスチェック測定の実施、メンタルヘルスや自殺予防のパネル展示やリーフレット配布を行うことにより、住民への啓発を行います。 							
取り組み内容	けんこう推進課	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	<p>●関係各課の連携で実施しているイベント事業の継続実施と、住民アンケートから読み取れたニーズを次年度計画に反映できるようにするとともに、「地域福祉」の視点での啓発を拡充できるよう関係各課にアンケート結果周知を継続する。</p>	
		<p>●自殺予防に関するパネルを展示。ゲートキーパーの冊子を配布</p>						
実績	けんこう推進課	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	●未定	
		<ul style="list-style-type: none"> イベント来場者によるアンケートの評価を実施し、次年度計画へとつなげた。 ※2020年度（令和3年度）は、新型コロナウイルス感染予防のため、イベントの実施は中止となった。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの実施は中止となった。 ※令和3年度も中止が決定 	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの実施は中止となった。令和4年度の実施について、健康の視点から対象者や内容、啓発方法等を検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの実施は中止となった。次年度実施について、健康の視点から対象者や内容、啓発方法等を検討する。 	●未定		
実績	社会福祉課	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	●未定	
		<ul style="list-style-type: none"> いのちを守るまちづくりイベントにおいて、パネル展示及びゲートキーパーの冊子を配布した。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント開催は中止となり、啓発できる機会がなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント開催は中止となり、啓発できる機会がなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、イベント開催は中止となり、啓発できる機会がなかった。 	●未定		

進捗	B
----	---

100

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	けんこう推進課
主要施策	3 住民への啓発周知						
町の取り組み	地域巡回型健康教室「広陵元気塾」						
具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校区単位（5校区）を毎月1回巡回し、運動と栄養の健康教室を開催しており、参加者に対して心と体の休養や心身バランスについての講話を盛り込むことでメンタルヘルスへの気づきや自殺予防への意識向上を図ります。 						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<ul style="list-style-type: none"> ●PR方法については視覚情報（ポスター掲示）等も含めて取り組めるよう、課内健康増進会議の際に協議する。 						
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<ul style="list-style-type: none"> ●アンケート集計と評価を実施し、次年度事業に反映した。 ●令和2年3月に予定していた健康増進事業会議が新型コロナウイルス感染予防のため、実施できなかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染予防のため、「広陵元気塾」は地域での開催は中止とし、毎月異なるテーマの動画を配信した。 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域巡回型健康教室「元気塾」は、新型コロナウイルス感染予防を徹底しながら定員を縮小して月5回開催した。運動、栄養をテーマに専門職が実施している。参加者アンケートでは、元気塾の良さについて、参加者との交流や専門職への相談ができると半数以上が回答した。 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域巡回型健康教室「元気塾」は、新型コロナウイルス感染予防を徹底しながら定員を縮小して月5回開催した。運動、栄養をテーマに専門職が実施した。また、現地へ来られない方のためにも動画作成を行い、時間に拘束されないで運動を実施できるよう配信を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ●未定 ●未定 		

101

進捗	けんこう推進課	C
	社会福祉課	A

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる	担当課	けんこう推進課
主要施策	4 生きることの促進要因への支援		社会福祉課

町の取り組み	アルコール依存症についての啓発			
具体的な内容	・関係機関向けにアルコール依存症について、知識の普及、啓発を図ります。			

		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
取り組み内容	けんこう推進課	<p>●奈良県の計画の柱である予防支援については個別対応での相談を丁寧にするとともに、治療が必要である方については関係課ならびに県との連携を推進する。 啓発については、社会福祉課との協議を図る。</p>				
	社会福祉課	●関係課と啓発方法等について協議する。 ホームページに依存症に関する記事を掲載する。	●アルコール依存症に関するリーフレットの窓口配置を実施する。	●職員、民生委員・児童委員等を対象とした、依存症に関する研修会を開催する。	●未定	●未定

		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	けんこう推進課	●社会福祉課との協議ができなかった。	●アルコール依存症予防については健康診査の結果説明を機会として、必要時に適量飲酒を説明した。 ●個別相談のケースはなかった。	●アルコール依存症予防については健康診査受診後の結果説明や健康相談の際に、保健指導を実施している。 ●個別相談のケースはなかった。	●アルコール依存症予防については健康診査受診後の結果説明や健康相談の際に、保健指導を実施している。 ●個別相談のケースはなかった。	●未定
	社会福祉課	●関係課、関係機関との協議ができなかった。	●町独自の取り組みは行っていないが、保健所（奈良県）の体制に沿って取り組んでいる。	●民生委員の定例会にて、アルコール依存についての研修を開催した。	●町独自の取り組みは行っていないが、保健所（奈良県）の体制に沿って取り組んでいる。	●未定

進捗	A
----	---

102

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	学校支援課
主要施策	4 生きることの促進要因への支援						
町の取り組み	学校での相談体制の充実						
具体的な内容	・教育相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーによる、学校生活やこころの健康に関する相談体制の充実を図ります。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>●小・中学校に教育相談員、スクールカウンセラーを配置すると共に、 スクールソーシャルワーカー等の巡回相談を継続的に実施していく。</p> </div>						
				●相談員の配置等の相談体制の状況について検証する。			
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●全町立小・中学校への相談員やスクールカウンセラーの配置及び巡回相談、スクールソーシャルワーカーの巡回相談を実施した。	●全町立小・中学校に教育相談員、スクールカウンセラーを配置すると共に、スクールソーシャルワーカー等の巡回相談を継続的に実施した。	●各校の状況に応じて相談体制の刷新及び充実につながるよう教育相談員の配置転換を行った。	●全町立小・中学校に教育相談員、スクールカウンセラーを継続配置すると共に、スクールソーシャルワーカー等の巡回相談も継続的に実施した。	●未定		

103

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	けんこう推進課
主要施策	4 生きることの促進要因への支援						
町の取り組み	若年者健康診査を通じた相談支援						
具体的な内容	・20歳から39歳までの住民で、健診を受診する機会のない方を対象に、健診を実施し、心身にリスクがあると判断された場合など必要なときは専門機関による支援につなげます。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	<div style="border: 1px solid black; background-color: #FFF2CC; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p>●若年者健康診査の継続実施をするとともに、受診結果で生活習慣改善が必要となった方に対し、個別対応での保健指導を徹底する。医療受診が必要になった方については、医療受診勧奨の徹底と、受診後支援を丁寧にする。</p> </div>	
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●受診結果に基づき、個別対応した指導案内をするとともに、未受診者に対しては、電話での受診勧奨等を実施した。	●新型コロナウイルス感染予防のため、6月に予定していた若年者健診は中止した。ただし、10月は実施することができたため、健康への支援を実施することができた。	●新型コロナウイルス感染予防対策を徹底して年間6回実施し268名が受診。昨年度は年間2回の実施だったため実施回数をコロナ前に戻した。また、24時間申込ができるようWeb申込を導入。申込者の約8割がWeb申込をされた。健診の啓発として町内の幼稚園や保育園等から保護者に受診案内のチラシを配布するとともに乳幼児健診の機会でも配布した。受診結果によって、医療機関受診を勧奨した。	●新型コロナウイルス感染予防対策を徹底して年間6回実施し287名が受診。またWeb申込を昨年度より利便のよりツールに変更し導入。健診の啓発として町内の幼稚園や保育園等にポスター掲示し、乳幼児健診の機会ではチラシを配布した。受診結果によって、医療機関受診を勧奨した。	●未定		

104

進捗 B

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる	担当課	産業総合支援課
主要施策	4 生きることの促進要因への支援		
町の取り組み	生活安定対策事業（若年者の就労相談）		
具体的な内容	・関係機関と連携し、若年者の就労相談や就労支援セミナー等の実施を通じて就労支援を行います。		

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
取り組み内容	●ハローワークからの情報提供により、就労支援やセミナーについての内容を広報紙に掲載する。				
	●3回掲載	●3回掲載			
取り組み内容	●若者サポートステーションやまよによる若年者向けの就労相談を行う。				
	●広陵町中小企業・小規模企業振興基本条例に基づいた課題別小委員会を開催していくなかで、人材確保の課題に対して、特に若者に対する施策を実施する。また、町内企業がインターンシップを受け入れやすい体制を検討する。	●広陵町中小企業・小規模企業振興基本条例に基づいた課題別小委員会を開催していくなかで、人材確保の課題に対して、特に若者に対する施策を実施する。なお、新型コロナウイルスで日々変化する情勢を加味した体制を検討する。	●広陵町中小企業・小規模企業振興基本条例に基づいた課題別小委員会を開催し、人材確保・育成の課題に対して、若者を含む多様な人材と企業との連携について町内事業者と議論し、町内で雇用を受け入れやすい体制の整備を検討する。	●広陵町中小企業・小規模企業振興基本条例に基づき、実態調査アンケートを実施し、人材確保・育成における課題を把握した。引き続き、町内事業者や働き手のニーズ喚起を行い、体制構築を検討していく。	

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	●広報誌の掲載スペースに空きがある場合は、積極的に掲載した。	●広報誌の掲載スペースを鑑み、積極的に掲載した。	●コロナ禍において、事業者の事業継続のための情報を優先して掲載したため、掲載は0。	●地域振興券やエネルギー支援補助金など事業者の事業継続のための情報を優先して掲載したため、掲載は0。	●未定
	●毎月第1水曜日に窓口を開設した。	●毎月第1水曜日に窓口を開設した。	●毎月第1水曜日に窓口を開設した。	●毎月第1水曜日に窓口を開設した。	●未定
実績	●課題別小委員会において、若年者の就労を支援するため「就活食堂」の開催について畿央大学を交え協議した。	●広陵町中小企業・小規模企業振興会議において、働く環境の整備等の町・事業者それぞれが取り組むべき事項を記載した「新型コロナウイルス感染拡大に係る提言書」を作成した。	●広陵町中小企業・小規模企業振興会議において、若者を含め多様な人材が企業とマッチングし地域間で連携した体制を整備するため、事業者や関係者とワークショップ等で協議を行った結果、地域密着型プラットフォームの創設等を盛り込んだ提言を振興会議から受けた。	●広陵町中小企業・小規模企業振興基本条例に基づいた課題別小委員会を開催し、地域密着型プラットフォームの事業構想について議論し、人材の必要性について認識を共有した。	●未定

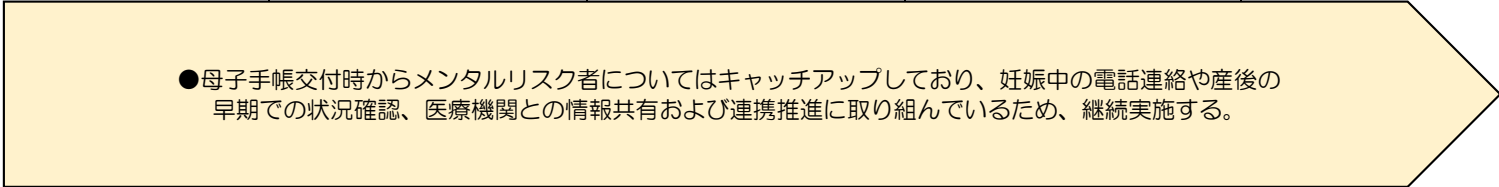
進捗	B
----	---

105

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	けんこう推進課
主要施策	4 生きることの促進要因への支援						
町の取り組み	うつリスクのある方へ支援						
具体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> 健康診査や健康相談の機会を活用して、うつ等の可能性のある人の早期発見に努め、個別の支援につなげます。 						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; background-color: #FFF2CC;"> <p>●健康診査等でメンタルハイリスクの状況にある方のキャッチアップをするとともに、対象者がいた場合にはプライバシーに配慮しつつきめ細かな支援と必要に応じて関係機関へつなぐ相談体制を継続実施する。</p> </div>						
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●健康診査受診でのメンタルハイリスク者のキャッチはなかったが、生活背景を考慮した問診聴取等に配慮した。	●健康診査受診でのメンタルハイリスク者のキャッチはなかったが、生活背景を考慮した問診聴取等に配慮した。	●健康診査受診でのメンタルハイリスク者のキャッチはなかったが、生活背景を考慮した問診聴取等に配慮した。また、受診後の保健指導対象者においてもハイリスク者はいなかった。	●成人を対象とした健康診査では、生活背景を考慮しつつ問診聴取等を実施したが、メンタルハイリスク者のキャッチはなかった。 ●乳幼児健康診査や相談では、問診時にキャッチしたメンタルハイリスク者に対し、社会福祉課や子育て総合支援課につなぎ、支援を行った。	●未定		

進捗	B
----	---

106

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	子育て総合支援課
主要施策	4 生きることの促進要因への支援						
町の取り組み	うつリスクのある方へ支援						
具体的な内容	・産後うつ等の早期発見のため、不安の強い妊婦や出産後間もない産婦について母子保健手帳交付や産後ケア事業の実施を通じて、初期段階における支援につなげます。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●母子手帳は対面方式での交付をしており、ハイリスク者のキャッチはできている。その後の支援についても保健師・助産師等の連携で、きめ細やかな支援につなげている。	●子育て世代包括支援センターの母子保健コーディネーターと保健師が妊娠前から早期に支援介入することで、産後うつ等の予防、早期発見に努めた。また、必要時には医療機関と情報連携し、対象者の状態に応じた支援を実施した。	●母子手帳交付時に面接を行い、ハイリスク者をとらえて、妊娠前から助産師と保健師が早期に介入し支援を行い、産後うつ等の予防、早期発見に努めた。必要時に医療機関等と情報連携し、支援を行った。	●引き続き母子健康手帳交付時に面接を行い、ハイリスク者をとらえて、妊娠前から助産師と保健師が早期に介入し支援を行い、産後うつ等の予防、早期発見に努めた。必要時に医療機関等と情報連携し、支援を行った。	●未定		

進捗	B
----	---

107

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	けんこう推進課
主要施策	4 生きることの促進要因への支援						
町の取り組み	うつチェックアンケートの実施						
具体的な内容	・特定健康診査の受診者を対象にうつチェックアンケートを実施し、問題の早期発見とともに、必要時には相談等の支援を行います。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; background-color: #FFF2CC; display: inline-block;"> <p>●特定健診未受診者対策を継続実施する。 未受診者の未受診理由の把握と分析を行い、受診のための対策を実施する。</p> </div>						
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●未受診理由の分析を実施した。未受診者勧奨の際には、必要に応じて健康相談を実施した。	●未受診理由の分析及び未受診者勧奨の際には、必要に応じて、健康相談を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、未実施となった。	●特定健診未受診者対策として、新型コロナウイルス感染拡大を鑑み、今年度から年間2回ハガキによる勧奨を行った。AIを活用して過去の受診履歴とレセプト情報から対象者をタイプ別に分類し送り分けを行った。その結果、令和3年度特定健診受診率は、コロナ前である令和元年度の受診率40.9%に近づく見込みである。	●令和3年度同様に特定健診未受診者対策として、AIを活用し、ハガキによる受診勧奨を年間2回行った。その結果、令和4年度の受診率は、令和3年度同様41%を超える見込みである。 ●特定健診受診者には、問診時に心身の状態を確認し、早期発見に努めている。令和4年度、問診により、相談対応につながった者はいなかった。	●未定		

進捗	A
----	---

108

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	社会福祉課
主要施策	4 生きることの促進要因への支援						
町の取り組み	相談対応の充実						
具体的な内容	・様々な困りごとに応じて、関係部署が緊密な連携を図りながら相談対応と問題解決にあたります。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<p>●必要に応じ、社会福祉協議会を含め、関係部署間でのケース会議等を開催する。 問題解決後のフォローを関係課で行い、ケース会議で情報共有を行う。</p>						
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●ケース会議を行う案件がなかったため、実施できなかった。ただし、必要に応じて、関係各課との情報共有は行っている。	●ケース会議を行う案件がなかったため、実施できなかった。ただし、必要に応じて、関係各課と情報共有は行っている。	●個々のケースに対して関係する部署とケース会議を開催し、支援方法について検討するなど、情報共有を行った。	●個々のケースに対して関係する部署とケース会議を開催し、支援方法について検討するなど、情報共有を行った。	●未定		

109

進捗	子育て総合	B
	介護福祉課	B

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる	担当課	子育て総合支援課
主要施策	4 生きることの促進要因への支援		介護福祉課

町の取り組み	居場所づくりの推進		
具体的な内容	・地域子育て支援拠点事業をはじめ、ふれあい・いきいきサロン事業、高齢者の通いの場、認知症カフェ等の開催を通じて、身近な地域での居場所づくりを進めます。		

		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
取り組み内容	子育て総合支援課	●子育てについての不安を解消する為に、なかよし広場を開催する。	●なかよし広場で講演会等を開催し、同世代のこどもを持つ子育て家庭のネットワークを構築する。			
	介護福祉課	●民生委員・児童委員、婦人会等で通いの場の普及啓発、介護予防リーダーを活用した継続支援の実施する。				

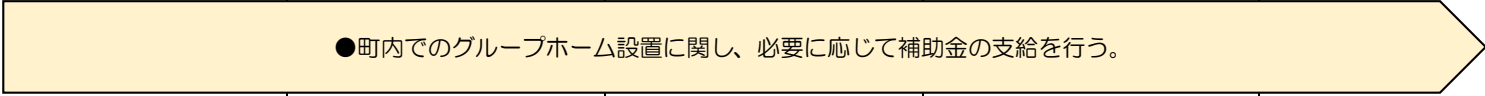
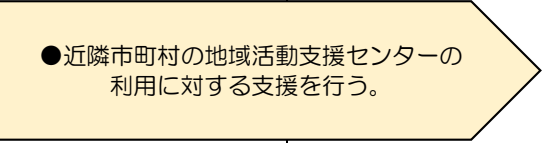
	●通いの場数：30か所	●通いの場数：40か所	●通いの場数：40か所	●通いの場数：40か所	
--	-------------	-------------	-------------	-------------	--

		平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	子育て総合支援課	●地域子育て支援拠点事業により、子育て世代の交流とスタッフによる助言を実施した。必要に応じて関係機関への案内等を行った。	●地域子育て支援拠点事業により、子育て世代の交流とスタッフによる助言を実施した。必要に応じて、関係機関への案内等を行った。講演会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。	●地域子育て支援拠点事業により、子育て世代の交流とスタッフによる助言を実施した。必要に応じて、関係機関への案内等を行った。講演会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できなかった。	●地域子育て支援拠点事業により、各種子育て情報の発信と子育て世代の交流、スタッフによる助言を実施した。必要に応じて、関係機関への案内等を行った。講演会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できなかったが、保育コンシェルジュが随時訪問し、子育て親子同士の交流のきっかけづくりを行った。	●未定

	●サロンや協議体等に、通いの場の普及啓発・介護予防の必要性を説明し、通いの場の新規登録を促した。 通いの場数：26か所。	●サロンや協議体等に、通いの場の普及啓発・介護予防の必要性を説明し、通いの場の新規登録を促した。 通いの場数：30か所。	●コロナ禍で、会場が使えないなど思うように活動できない通いの場もあった。 ●通いの場数30か所（新規2か所 合併1か所、休止1か所）	●サロンや協議体等に、通いの場の普及啓発・介護予防の必要性を説明し、通いの場の新規登録を促した。 通いの場数：30か所。	●未定
--	---	---	---	---	-----

進捗	D
----	---

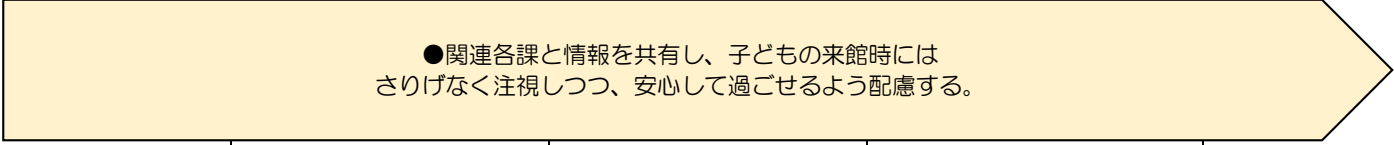
110

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	社会福祉課
主要施策	4 生きることの促進要因への支援						
町の取り組み	居場所づくりの推進						
具体的な内容	・社会復帰を目指す精神障がい者の地域での暮らしを支援するため、地域活動支援センター、グループホーム等の整備拡充を働きかけます。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
							
			<p>●町内の空き家をグループホームとして利用できないか、関係課と協議を行い、グループホーム開設希望事業者を紹介する。</p>				
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<p>●グループホーム運営に前向きな法人が少なく、設置に向けた働きかけを進めている。</p> <p>●適宜利用を希望される方には、センターの機能について説明し、利用に係る支援を行っている。</p>	<p>●グループホーム運営に前向きな法人が少なく、設置に向けた働きかけを進めている。</p> <p>●適宜利用を希望される方には、センターの機能について説明し、利用に係る支援を行っている。</p>	<p>●グループホームの創設について、各法人に働きかけたが、交通便を考慮して主要駅に近いことが設立の条件とする法人がほとんどであり、町内への誘致には至らなかった。</p> <p>●空き家の活用については関係課と協議するに至らなかった。</p>	<p>●現在、町内にグループホーム建立に向けて稼働している事業所があり、補助金申請に向けた推薦書を県に提出を行った。</p> <p>●空き家の活用については関係課と協議するに至らなかった。</p>	<p>●未定</p> <p>●未定</p>		

進捗	B
----	---

111

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる	担当課	図書館
主要施策	4 生きることの促進要因への支援		
町の取り組み	居場所づくりの推進		
具体的な内容	・学校に行きづらいと感じている子どもの居場所として図書館の活用を図ります。		

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
取り組み内容					

	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実績	●注意すべき子どもの情報は特になかった。 また、該当すると思われる子どもについても、館内で見かけることもなかった。	●注意すべき子どもの情報は特になかった。 また、新型コロナウイルス対策として自習席の制限を行っていたため、子どもの利用が少なく、該当すると思われる子どもについても、館内で見かけることもなかった。	●注意すべき子どもの情報は特になかった。 自習席の利用を広陵町内在住・在学・在勤者のみとしていたため町内の子どもに目が届きやすくなった。反面、利用の低迷が続く状況下、該当すると思われることを見かけることはなかった。	●注意すべき子どもの情報は特になかった。 自習席の利用を広陵町内在住・在学・在勤者のみとしていたため町内の子どもに目が届きやすくなった。反面、利用の低迷が続く状況下、該当すると思われることを見かけることはなかった。	●未定

進捗	B
----	---

112

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	教育総務課
主要施策	5 児童・生徒のSOSの出し方に関する教育						
町の取り組み	SOSの出し方教育の実施						
具体的な内容	・小中学校において、「いのちの授業」を行うとともに、いじめ等の様々な困難やストレスに直面した際に、信頼できる大人や相談機関に早めに助けの声をあげられるよう実践的な教育を推進します。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; width: fit-content; margin: auto;"> <p>●教職員が日常の学校生活の中で子どもとの信頼関係を築くとともに、 道徳や保健体育の学習の中で自分を大切に取る取組を継続的に進めていく。</p> </div>						
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●学校生活、授業、児童・生徒指導の中で、命の大切さを伝え、困ったときには助けを求めて良いことを伝えている。また、メール相談の案内カードを生徒に配布し、内容について周知した。	●教職員が日常の学校生活の中で、命の大切さを伝えるとともに、道徳や保健体育の学習の中で、「自分を大切に取る」といったテーマで授業が展開された。	●道徳等の学習や様々な分野のゲストティーチャーを招き『いじめ』、『LGBT』、『出産』に関する講演を実施する等、各校における様々な取り組みを通じて、いのちの大切さを伝えた。	●「いじめ予防」や「男女共同参画」等の出前授業を実施し、自他共に大切に取る取り組みをした。また、「いじめに関するアンケート」や「こころと生活等に関するアンケート」を通じて、児童生徒が悩みや助けの声をあげられるようにした。	●未定		

113

基本目標	4 いのちを支える仕組みをつくる					担当課	生涯学習文化財課
主要施策	5 児童・生徒のSOSの出し方に関する教育						
町の取り組み	PTA向けSOSの気づきの啓発						
具体的な内容	・PTAに対するセミナーや研修会等の実施を通じて、子どもの自殺の危険に対する気づきなど、児童・生徒の保護者の自殺問題に対する理解を深める啓発を行います。						
取り組み内容	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●広報紙、HPなどに啓発記事を掲載する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>●啓発活動の一環として、自殺防止に向け、昨今の事例を踏まえた具体的対応方法の情報共有を図るべく、理解を深める勉強会、講演会を実施する。</p> </div>					
実績	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
	●各幼稚園、小学校で開催されている家庭教育学級にて実施しており、取り組み内容については、啓発紙に掲載し、広報紙に挟み込むことで周知することができた。	●新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当該年度の家庭教育学級の開設が中止となり、実績がなかった。	●新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当該年度各学校（園）での家庭教育学級開設は全て中止となった。広陵町人権教育推進協議会と共催の人権セミナー「アンガーマネジメント」を令和3年12月2日に実施し、77人の参加者があった。受講者アンケート結果から、新たな気づきや学びが得られたとの回答が多くみられた。	●新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況に鑑み、オンラインで開催した。 ・人権セミナーと家庭教育学級を共催「子どもの思いを尊重するために！」 視聴回数：333回(12月12日～31日) ・PTA指導者研修会「事例を基に子どもとのかかわり方を考える」 視聴回数：215回(9月5日～26日) ●対面開催 ・PTA会員研修(R5.2.4) 「楽しく子育て 楽しく自分育て」落語 参加者：107名 ・家庭教育学級 広中(8/29・9/27)、真美中(10/27)、東小(6/16)、西小(6/28・12/6)、北小(7/4・12/8)、真美1小(11.24)、真美2小(6/29・11/1)、北かぐや(11/5)、西幼(6/22)、西2幼(6/14・11/22)、東幼(9/6・11/7)、真1幼(6/8・11/4)、真2幼(6/10・10/17)	●未定		